インプット

地域の状態・条件・優先課題

人口約30万

高齢化率　33.3%
精神手帳　2,400件
精神通院　5,400件
福祉サービス（精神）1,800件
委託相談　５か所
一般相談　10か所
特定相談　30か所
精神科ＨＰ　３か所　350床
精神科ＣＬ　15か所
入院　360人
（うち１年以上115人）

関連計画・予算名

市地域福祉計画
市障害福祉計画
市自殺対策計画

にも包括予算　1,000千円
地域生活支援事業　500千円
（精神障害者ボランティア育成）

「にも包括」構築を担う人材

担当係長（保健師）1名
保健師１名
精神保健福祉士１名
事務職１名
都道府県保健所１名（保健師）

精神障害当事者１名
地域医家族会２名

地域の強み・地域資源

ピアサポーターが音楽活動や絵画制作の活動をしている
家族会活動が30年以上続いている
精神保健福祉のネットワーク会議が長年続いている。

アクティビティ

メンタルヘルス増進教育・普及啓発の領域
心のサポーター養成

精神保健福祉相談の強化の領域
精神保健福祉相談（嘱託医）実施
アウトリーチ事業の実施

連携システム構築・個別事例での連携促進の領域
にも包括協議の場の実施
庁内連携会議の開催

外来精神医療への働きかけ
取組なし

入院精神医療への働きかけ
医保入院者退院支援会議参加
市町村長同意面会

精神病床長期入院者への働きかけの領域
取組なし

障害福祉サービスへの働きかけの領域
取組なし

地域人材の育成と活動支援の領域
ピアサポーター養成

住まい確保・居住支援の領域
取組なし

つながりある地域づくりと社会参加促進の領域
地域福祉祭りへの参画

アウトプット

年３回
１５０人

年２４回
延７０件
年４８回
延５０件

年６回
延１５０人
年１０回
延４４件

年間延８件
年間延９件

登録者数
４５名

年２回
春・秋

初期アウトカム

サポーター増加
知名度の上昇

相談者件数の増加
紹介件数の増加

事例検討数の増加
にも包括認知向上

地域関係機関との連携回数の増加

ピアサポーターの支援を受けた当事者の増加

住民や他団体との交友の促進

中間アウトカム達成に向けてアクティビティがもたらす初期の変化

中間アウトカム

精神保健

住民に心の健康や精神疾患に関する正しい知識が浸透している

住民が自分の心の不調に気づき、適切に対応できるようになっている

心の不調が疑われる住民に専門職による相談が十分に提供されている

精神医療

精神科医療を必要とする住民が適切なタイミングに受診できている

患者の権利が最大限に擁護された環境で医療が提供されている

医療機関と地域支援者が協働し、入院早期から地域移行に向けた支援が行われている

障害者福祉

精神障害をもつ人を含む家族（世帯）を対象とした包括的な支援が提供されている

精神障害をもつ人の希望に基づいた個別性の高い支援が提供されている

地域生活に必要な資源やサービスが過不足なく提供されている

精神障害をもつ人が他の者と平等に社会に参画できる環境が整えられている。

最終アウトカム

精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らせている

一般住民

住民が心の健康を保ちながら生活できている

住民が自殺に追い込まれることがない

精神障害をもつ人

地域で差別や偏見を受けることなく、安心して生活できている

リカバリー注）を実感しながら自分らしい生活をしている

自分の意思が尊重された支援を受けながら生活できている

地域の中で長く安定した生活を継続できている

精神障害をもつ人の家族

家族が心の健康を保ちながら生活できている

家族自身が自分らしく生活できている

注）自身で決めた意味のある人生を取り戻す過程